

群馬県令和8年度「グリーンボンド」の発行について

「ぐんま5つのゼロ宣言実現条例」に基づいて、環境と経済の好循環の創出に向けた取組を進めるため、令和5年度からグリーンボンドを発行しています。

過去3回発行したグリーンボンドは、県内外の多くの投資家の皆様からご賛同いただき、発行額を超える多くの応募がありました。これまでに354件(うち県内267件)の投資家の皆様から投資表明をいただいております。

4回目の発行となる今年度は、昨年度と同様に10年債100億円、5年債50億円を発行します。

調達した資金は、県有施設の省エネ化、尾瀬国立公園等の環境整備、河川改修等の水害対策など、脱炭素社会の実現や気候変動に適応するための事業に活用します。グリーンボンドの購入を通じて、投資家皆様の県政参画をより一層推進します。

グリーンボンドの概要

名 称	① 群馬県公募公債（10年・グリーンボンド）第4回 ② 群馬県公募公債（5年・グリーンボンド）第3回
年 限	① 10年満期一括債 ② 5年満期一括債
発 行 額	総額 150 億円（①10年債 100 億円 ②5年債 50 億円）
各公債の金額	1,000 万円
購 入 対 象	法人投資家向け（事業会社、財団・社団法人、学校法人、医療法人・社会福祉法人、市町村等も含む）
発 行 時 期	令和8年7月（予定） ※7月上旬に条件決定予定
主 幹 事	大和証券（事務）、野村証券、SMBG 日興証券
投 資 表 明	投資表明をいただいた投資家については、本県ホームページ上で投資家名を公表

主な充当予定事業（令和8年度）

グリーンボンド原則による事業区分	主な充当予定事業
エネルギー効率	県有施設の省エネ化
生物自然資源及び土地利用に係る環境維持型管理	林道整備 尾瀬国立公園等の環境整備
陸上及び水生生物の多様性の保全	河川内緩衝帯の整備等
気候変動への適応	河川改修やため池整備等の水害対策 土砂災害防止施設（砂防、治山等）の整備 無電柱化推進